

## 2021 年度第 1 回東海大学医学部付属病院医療安全管理業務監査委員会議事録

1. 開催日時：2021 年 10 月 20 日（水）14:00～15:40
2. 開催形式：Web を用いたオンライン開催  
（東海大学伊勢原校舎 5 号館 5 階会議室）
3. 出席者：  
【監査委員】三木 委員長、大塚 委員、山口 委員、黒石 委員、安田 委員、千野 委員  
【病院側】渡辺 病院長、大上 副院長/医療監査部長、  
川又 診療技術部長/医療機器安全管理責任者、鈴木 薬剤部長、横田 看護部長、  
大澤 医療監査部次長、矢部 医療監査部次長/医薬品安全管理責任者、  
古屋 医療監査部次長/医療安全専従医師、山野 医療監査部付医師、  
水元 医療安全対策課長/専従医療安全管理者、上村 医療安全調査課長、  
折田 医療安全対策課/看護師、平井 医療安全対策課/専従医療安全管理者、  
林 医薬品安全管理室/医療安全専従薬剤師、清水 医薬品安全管理室/医療安全専従薬剤師、  
深町 医療機器安全管理室/医療安全専任技師、大島 伊勢原総務課長、  
石坂・高木・飯塚 医療安全対策課/事務局
4. 配布資料：1) 監査委員会次第 2) 医療安全管理業務の実施状況
5. 監査概要
  - 1) 出席者紹介
  - 2) 監査委員会の成立  
監査委員会規程第 5 条第 3 項により、委員の 3 分の 2 以上の出席をもって成立した。
  - 3) 医療安全管理業務の実施状況について
    - ①医師のレポート提出率向上に向けた取り組み、非常勤医師への医療安全教育、画像レポート・病理報告の未読への対応、及び高難度新規医療技術の申請状況について報告。
    - ②インシデント/アクシデントレポート経時的分析による 2020 年度下半期の分析結果、レポート・事例検討と安全対策について報告。
    - ③薬剤関連のインシデント・アクシデントレポートのまとめ、注射薬混注忘れ防止対策・対応状況の確認、薬剤取り違い事例に対する対応、外来処方の疑義照会事例、未承認薬・適応外使用薬の使用について報告。
    - ④2020 年度下半期における医療安全管理業務の実施状況について、インシデントレポート事象（ECMO 関連事例）の対応について報告。
6. 監査結果
  - 1) 医師のレポート提出率が本委員会発足当時と比べ大幅に向上しており、努力の成果と思われる。
  - 2) 画像レポートや病理報告の未読への対応については、来年 1 月より新システムが導入されることから、この成果を見守っていききたい。
  - 3) 調剤薬局からの疑義照会事例に関しては、処方箋を出した医師へのフィードバックが十分でなく、レポートが提出されていない点について、改善をお願いします。
  - 4) コロナ禍で重症な患者を多数診ている中で、通常の医療安全についても確実に経年的に向上させてきている。是非継続し、きちんと徹底できているかさらに確認をお願いします。
  - 5) 医師に物が言いにくいという空気があるということを感じたので、その点をどのように解消していくかは今後の課題である。風通しが良く、コミュニケーションが多職種の中でしっかり取れていることが医療安全の基本であると思うため、検討をお願いします。

- 6) 外来処方箋で重篤な疑義照会があった際、医師に物が言いにくいとあったが、処方医にとっては重篤なエラーを回避でき、非常に救いになっている。そのため、レポートが定着するまでは、個人的にはなく医薬品安全管理委員会から診療科長を通じて処方医にレポート提出依頼をする方法もあると思うので、医薬品安全管理委員会として是非実践していただきたい。
- 7) 前回当委員会で指摘した点が非常に良く改善されており、向上している。レポートの確認等もシステム対応を進められており、未読件数も減少すると思われる。

## 7. 総 評

東海大学医学部付属病院としての医療安全に対する取り組みは、継続的に行われている。しかし、継続は力なりであり、レベルは高くなってきており、本当にやらなければならないことも徐々に見えてきた。また、医療安全の土壌・風土の問題まで食い込むことが今後求められている発言も多々あり、これも全て病院長の指導・リーダーシップ、医療監査部長の尽力の賜物と思われる。是非これからも神奈川県での基幹病院としてチーム力の高い東海大学の活躍、安心安全な医療の提供にご尽力いただきたい。

## 8. そ の 他 :

- 1) 2021 年度第 2 回東海大学医学部付属病院医療安全管理業務監査委員会の監査項目について
  - ・2021 年度上半期の医療安全管理業務の実施状況、監査委員からの指摘事項における改善状況等。
  - ・施設巡視の実施等について（コロナの状況を見ながら開催方法の検討を行う）。
- 2) 第 2 回の開催時期
  - ・2022 年 2 月下旬～3 月中旬を目途に開催予定。

以 上